

令和3年度開設予定学部等一覧

1 学部を設置するもの 1校

令和2年11月

区分	大学名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
私立	開志専門職大学	アニメ・マンガ学部 アニメ・マンガ学科	80	新潟県新潟市	学校法人 新潟総合学院	<p>・入学後半年間アニメ・マンガの両分野に係る理論を学んだ上で、1年次3期以後はアニメ、マンガ、キャラクターデザインの3つの分野から選択して学修していくという教育課程の体系的な有効性について、養成する人材像や3つのポリシー、卒業後の進路とのつながりに注意して、入学希望者や学生に、年度ごとに明確かつ丁寧に説明していくことが望ましい。</p> <p>・人材需要の動向に係るアンケート調査の結果を踏まえ、卒業生が適切な進路に進むことができるよう、開学後も教育内容の充実を努めるとともに、社会や企業に対して、本学が専門職大学として養成しようとする人材像の周知・広報に努め、卒業後の進路となる就職先の開拓、確保に向けて不断に努めること。</p> <p>・「履修・試験・成績評価に関する細則」において、出席状況を評価対象に含めていると見受けられることから、適切に改めること。</p> <p>・「イラスト実務実習」を連携実務演習等として実施するに当たっては、その教育効果を常に適切に把握し、臨地実務実習に代替する授業科目としての教育水準を確保すること。</p> <p>・臨地実務実習の実習先について、受講者見込み数に対して実習先受入数が同数程度の授業科目もあるため、継続的に実習先の確保に取り組むとともに、実習先側において学生の受入れが困難になった場合に備え、受入れ態勢の柔軟な対応などの代替措置を検討しておくことが望ましい。</p> <p>・教育研究の質の確保の観点から、各専任教員の担当単位数を適切に管理する等により、引き続き業務負担の見直しや均等化に取り組むことが望ましい。</p> <p>・留学生の定員枠の設定等は特に行わないものの、留学生を受け入れる計画となっているため、本学部の専攻分野の特性及びアニメ・マンガ関連人材の国際性に鑑み、引き続き留学生の修学及び生活面の双方における支援の充実を努めるとともに、計画的に拡充していくことが望ましい。</p>	<p>助言事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p>	

区分	大学名	学部・学科等名	入学 定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
	(開志専門職大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学部の教員や学生のニーズ、教育内容や研究の動向を踏まえながら、視聴覚資料の継続的・専門的・体系的な整備に努めることが望ましい。 ・ アニメーション制作に必要なパソコンやソフトウェアは、教育課程に応じて全ての学生が支障なく使用することができるよう、必要な数を整備すること。また、大規模な音声収録等が発生した場合について、近隣の専門学校の設備を利用する計画としているが、本学部の教育研究に必要な設備であることから、将来的には本学において備えることについて検討すること。 ・ 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・ 理事の構成が特定の学校法人関係者に偏っていることから、その構成の見直しについて検討すること。 ・ 収益事業について、その収益を私立学校の経営に充てられるよう適切な運営を行うこと。収益を私立学校の経営に充てることができない場合は、収益事業を廃止すること。 	<p>助言事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p>	
計	1校	1学部 1学科						

2 学部の学科を設置するもの 1校

区分	大学名	学部・学科等名	入学 定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
私立	日本医療大学	保健医療学部 臨床検査学科	60	北海道札幌市	学校法人 日本医療大学	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・ポリシーにおいて、科目の配置の方針だけでなく科目の体系的性や学修方法を示し、学生が教育方針を理解しやすくなるよう改めた上で、教育・研究指導を行うこと。 ・臨床実習評価について、各評価表や報告等を「総合的に評価し、教授会において単位を認定する」とあるが、評価の透明性を担保するため、評価割合をシラバスや臨床実習要綱に記載すること。 ・レポートでの成績評価が100%となっている科目や演習科目について、例えば、レポートは毎回の授業後に提出するものであるのか等、評価方法の詳細が分かりにくいものが散見されるため、各科目の達成目標と評価の適切性及び整合性を精査した上で、詳細を記載すること。また、その評価設定の考え方を学生に示すことが望ましい。 ・教育・研究力の充実のため、大学全体としてFDを実施し、より一層の体制強化を行うこと。 ・運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開講時まで確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 ・評議員の構成がグループ法人関係者に偏っていることから、その構成の見直しについて検討すること。 ・監事間の情報共有・連携の在り方について検討するとともに、監事の補佐体制の充実に努めること。 ・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上に取り組むこと。 ・完成年度における法人全体の基本金組入前当年度収支差額が大きくマイナスとなっていることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に確実に取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項 助言事項 助言事項 	

区分	大学名	学部・学科等名	入学 定員 (人)	位置	設置者	附 帯 事 項	備 考
	(日本医療大学)					・審査の過程において提出書類に不備が見られたことから、事務処理能力の向上に努めること。	助言事項
計	1校	1学部 1学科					